

筑西市 子ども 議会

筑西市の未来を担う中学生議員が登壇



筑西市の未来を担う子どもたちに市政への興味をもってもらうと、7月30日に「令和元年筑西市子ども議会」を開催しました。市内7中学校の代表21人が子ども議員となり、市の活性化や公共交通について、提言・質問をしました。

※氏名は敬称略

関城中学校



おおきゆうら のぐちともか つかだまみ
大木優来 / 野口友花 / 塚田真未

問 商業施設や商店街を活性化させるための対策は。

答 道の駅「グランテラス筑西」を拠点として、循環バスやコミュニティサイクルを活用し、駅周辺の活性化を目指す。また、市内での消費を活性化させるため、筑西市内だけで使えるポイント制度の導入に向けて準備を進めている。

問 農業の後継者不足を解消し、生産しやすい環境を作っていくための対策は。

答 就農希望者への情報発信や相談会の開催、都内での農産物PR販売、収穫体験を行い魅力発信に努めているほか、農業機械導入支援、農道・水路の整備などを行い効率の良い農業生産を後押しする。

明野中学校



いいしまかける いいだまひろ あかぎみずほ
飯島駆琉 / 飯田麻裕 / 赤城瑞穂

問 市内に大型スポーツ施設を建設することは可能か。

答 大型スポーツ施設の建設は、まとまった建設用地の確保や建設費用が多額になるので難しい。

問 買い物難民をつくらないためにも、レンタルサイクルや徒歩で買い物に行けるように、下館駅北口の再開発することは可能か。

答 下館駅北口は、すでに整備が行い、歩道も広くなり、徒歩や自転車移動するための環境が整っている。市では現在、市内全域でデマンドタクシー「のり愛くん」を運行しているほか、循環バスやレンタルサイクルなど、市民の足となる公共交通の整備を進めてきた。今後は公共交通の利用を促進していきたい。

協和中学校



おかむらしょうよう にしやまさき つかこしすずか
岡村翔洋 / 西山沙希 / 塚越涼夏

問 交通弱者のために新たなバス路線を増やす計画はあるか。

答 新たなバスの運行は、現在運行しているバスの利用状況を分析し、検討していきたい。

問 マイカー通行の制限や歩行者専用又は優先の移動空間を確保することについて、どのように考えているか。また、健康寿命を延ばすために、今後市ではどのような取り組みを考えているのか。

答 下館駅北口は、歩道も広く、徒歩で移動するための環境が整っていると考えている。当市は、公共交通が比較的発達している地域でもあり、健康寿命を延ばすためにも、「クルマときどき公共交通」を合言葉として、「歩いて楽しいまちづくり」の実現に努めていきたい。

下館中学校

問 中学生と地域の菓子類を製造するお店が連携して、オリジナル商品を開発することは可能か。また、道の駅で中学生が商品を販売したり、宣伝したりすることは可能か。

答 中学生と連携して商品開発をするというアイデアはとても良い。道の駅で中学生が商品販売や宣伝をすることは、授業や職場体験などの名目であれば可能。

問 道の駅で、親子で参加できる体験活動やラーニングランプリなどのイベントは定期的に開催できるか。

答 イベントを目的として来場する人も多いと想定されることから、継続して開催できるイベントづくりができるよう、関係部署と連携しながら検討していきたい。



かわこえ ゆうま 川越夢将 / たかさき ひさと 高崎久翔 / いいじま あさか 飯島麻加

下館西中学校

問 国体開催時や道の駅をはじめ、多くの人が集まるなか、ごみ問題に関して何か対策はあるのか。

答 国体期間中は、会場にごみ箱を設置し、環境ボランティアによってごみの散乱防止を図ることを計画している。また、道の駅では、燃えるごみ・びん・缶などそれぞれにごみ箱を設置、清掃員を配置して施設の美化に努めている。

問 環境をよりよくするためのイベントや啓発など何か取り組みは行なっているのか。

答 広報紙やホームページを活用し、食品ロスの削減や小型家電のリサイクルを呼びかけているほか、クリーン作戦や街頭キャンペーン、霞ヶ浦の水質浄化啓発活動など積極的に活動している。



もりた ことみ 森田琴弓 / なかた はるな 中田陽菜 / わだ ゆうた 和田雄太

下館南中学校

問 短時間の部活動で効果的に技術を向上するために、学校にトレーニング器具を設置することは可能か。

答 教育委員会としては、大会で勝つことのみを重視しているものではない。成長期にある生徒の身体に、過度な負担となることがないように、あくまでも学校教育の活動の範囲の中で対応してほしい。

問 市内のすべての学校で、無線LANなどのインターネット環境の整備を行うことは可能か。

答 昨年度、市内すべての学校に無線LANの初回導入が完了した。今後はアクセスポイントを増設し、どの教室でも使いたい時にすぐにインターネットを使用できるようにような環境整備に取り組んでいきたい。



ふかや まい 深谷麻衣 / もりざわ かりん 森澤華凜 / きくち みそら 菊池海空

下館北中学校

問 通学路の危険箇所を「見える化」し、地域で情報共有することは可能か。

答 可能であるが、その取扱いには十分な注意が必要であると考えている。通学路の情報は、不審者側に渡ってしまうと犯罪を引き起こす要因となる危険性を秘めているため、共有先や共有方法を今後検討していきたい。

問 指定避難所に、最低限の防災品を準備することは可能か。

答 指定避難所になっている各小中学校に災害用備蓄品を置くには、管理方法や保管場所、その他、学校敷地内への防災備蓄倉庫の整備など課題が多い。今後、教育委員会、各学校と連携を図りながら検討していきたい。



いっほん すぎあやの 一本杉絢乃 / しらい こうせい 白井康聖 / かわさきの りあ 川崎望鈴杏

神聖な議場でみなさんと議論ができて光栄です

子ども議会は、筑西市の未来を担う中学生のみなさんに、議員と市の執行部が市内のさまざまな問題を議論する市議会を体験してもらう場です。

今回、若いみなさんの柔軟な発想で、今後の市政運営の参考となる意見や提案をいただけるものを楽しみにしていました。

議場で大勢の人を前に意見を述べるのは、とても緊張したと思いますが、子ども議員として、議場に集まったみなさんの、自信に満ちた、凛とした姿から強い熱意と意欲が伝わってきて、とても頼もしく感じました。今回、みなさんからいただいた貴重な意見は、これからのまちづくりに活かしていきたいと考えています。



筑西市長 須藤 茂